



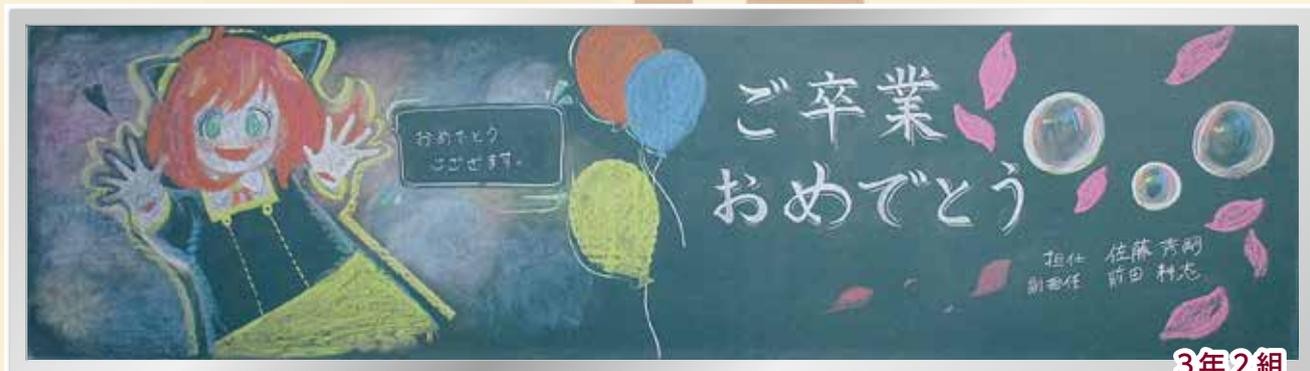
羽咋高校 同窓会だより

Vol.
40
5月
2023

門出を祝う 黒板アート



3年1組



3年2組



3年3組



3年4組

学校生活の思い出がたくさん詰まっている教室。156人の生徒が通った4つの教室の黒板に在校生が感謝と再会の気持ちを表現しました。各教室の前と後ろにある黒板にチョークで描かれた黒板アート。黒板から消えてもそれぞれの記憶に残り続けるでしょう。

創立一〇〇周年記念事業をおえて

羽咋高等学校同窓会会長 轟 千栄子

今年の3月2日の卒業式に、コロナ禍の様々な制限の中で3年間の高校生活を過ごし、ともに一〇〇周年記念式典に望んだ3年生に同窓会からエアリーフローラを贈りました。その花言葉は「希望」。巣立つ後輩の前途に幸あれと願います。一〇〇周年記念事業実行委員会もまた新型コロナウイルスに翻弄された3年でした。周年記念式典・祝賀会を延期や中止する高校もある中、無事に開催できたことに安堵しております。コロナ禍という状況下で広く同窓生の方々にご出席いただけなかったことを心から申し訳なく、残念に思っています。

一〇〇周年記念式典の会場であるコスモアイル羽咋では2年生の生徒が駐車場の整理に車に駆け寄り誘導、また受付、来賓の案内にと緊張しながらもキビキビと動くその姿を目にして頼もしく嬉しく、胸が熱くなる思いでした。卒業生による司会、そして君が代の独唱が始まった式典では全校生徒が姿勢を正して着席し、壇上からその様子を見てまた涙腺が緩みそうになりました。石川県知事・馳浩様を始めとする来賓の方々から祝辞とエールに心の中で頭を下げながら式後に来賓の方から「格調高い、よい式典でした。」との言葉をいただいた時にはそれまでの実行委員の先生方のご苦勞を思いながら誇らしく、肩の力が抜けるのを感じました。

長い時間をかけて実現した元京都大学総長・山極寿一先生の記念講演は「君たちはどう生きるか」との問いかけと共に生徒達の心にしつかり届いたことと思えます。

祝賀会についても制限の中で何度も協議を重ねて来賓と功勞者表彰の対象者に加え、羽咋高校の伝統である卒業後30年の同窓会をコロナ禍で開催できなかった学年を中心に声をかけることにしました。その結果、次世代の同窓会を担う若い出席者が進んで受け



付けを担当する様子に将来への希望を感じました。

多くのみなさんからの寄付で完成した杜の鐘ホールは明るく空調も完備した空間に生まれ変わり、生徒達が快適に学習する姿がみられ卒業生の利用も始まりました。併設された展示室では折口信夫博士の直筆の校歌の原稿や懐かしい写真や貴重な資料をみる事ができます。ぜひ足をお運びください。

昨年と一昨年は一〇〇周年記念事業のために寄付を募集し、多くの同窓生のみなさまのご協力で無事に一〇〇周年記念事業を行うことができました。この場を借りて感謝を申し上げます。寄付をいただいた方々のお名前は昨年と今回の同窓会だよりに掲載させていただきます。

今年度からは従来のように同窓会だよりの発行や支部への支援などの同窓会活動のための「運営協力金」への寄付を募らせていただきます。同窓会活動はみなさまからの寄付に支えられております。ご理解の上引き続きご協力をお願いいたします。

一〇〇周年記念事業の一環として創設した「杜の鐘・未来基金」はみなさまからの一般寄付によりスタートすることができました。母校や生徒達への支援のために大切に使用させていただきます。引き続き基金への寄付も受け付けております。

あらためて百周年記念事業にいただいたみなさまのご厚情に感謝を申しあげご挨拶とさせていただきます。

令和4年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 予算書

1 一般会計 (令和4年6月1日~令和5年5月31日) (単位:円)

科目	予算額①	前年度予算額②	増減(△)額①-②	摘要
1 前年度繰越金	6,814,468	7,556,420	△ 741,952	
2 卒業生入会金	468,000	579,000	△ 111,000	3,000円×156人
3 卒業生終身会費	3,120,000	3,860,000	△ 740,000	20,000円×156人
4 運営協力金	0	0	0	
5 基金会計利息	7,000	7,200	△ 200	社債利息
6 雑収入	4,532	4,380	152	預金利息
合計	10,414,000	12,007,000	△ 1,593,000	

支出の部

科目	予算額①	前年度予算額②	増減(△)額①-②	摘要
1 本部総会関係費	50,000	50,000	0	総会費等
2 評議員関係費	30,000	30,000	0	役員会等
3 支部総会関係費	1,180,000	930,000	250,000	支部助成等
4 同窓会だより費	2,300,000	2,300,000	0	同窓会だより作成等
5 ホームページ関係費	150,000	150,000	0	ホームページ管理費
6 教育振興費	0	500,000	△ 500,000	
7 慶弔費	200,000	200,000	0	
8 事務局関係費	2,010,000	2,010,000	0	職員費、事務費等
9 基金会計への繰出金	500,000	0	500,000	基金会計へ繰出
10 予備費(次年度への繰越金)	3,994,000	5,837,000	△ 1,843,000	来年度への繰越金
合計	10,414,000	12,007,000	△ 1,593,000	

令和3年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 決算書

1 一般会計 (令和3年6月1日~令和4年5月31日) (単位:円)

科目	予算額①	決算額②	増減(△)額②-①	摘要
1 前年度繰越金	7,556,420	7,556,420	0	
2 卒業生入会金	579,000	579,000	0	3,000円×193人
3 卒業生終身会費	3,860,000	3,860,000	0	20,000円×193人
4 運営協力金	0	0	0	
5 基金会計利息	7,200	6,352	△ 848	社債利息
6 雑収入	4,380	3,616	△ 764	預金利息等
合計	12,007,000	12,005,388	△ 1,612	

支出の部

科目	予算額①	決算額②	増減(△)額②-①	摘要
1 本部総会関係費	50,000	11,530	△ 38,470	総会費
2 評議員関係費	30,000	0	△ 30,000	役員会等
3 支部総会関係費	930,000	756,160	△ 173,840	支部助成等
4 同窓会だより費	2,300,000	2,205,528	△ 94,472	同窓会だより印刷費等
5 ホームページ関係費	150,000	111,320	△ 38,680	ホームページ管理費
6 教育振興費	500,000	399,300	△ 100,700	紙折り機
7 慶弔費	200,000	76,000	△ 124,000	慶弔、饗別等
8 事務局関係費	2,010,000	1,631,082	△ 378,918	職員費、事務費等
9 基金会計への繰出金	0	0	0	周年事業への積立
10 予備費	5,837,000	0	△ 5,837,000	
合計	12,007,000	5,190,920	△ 6,816,080	

収入 12,005,388円 支出 5,190,920円 差引残額(翌年度へ繰越) 6,814,468円

「新たな一歩」

校長 井上 政人

昨年10月8日に本校の創立百周年記念式典を無事終えることが出来ました。これもひとえに、これまで本校の歴史を紡ぎ、本校を支えてくださった同窓生の皆様のご尽力の賜物と、深く感謝を申し上げます。

多くの同窓生の皆様には、式典に出席していただくことができず、本当に申し訳なく思っております。式典会場となりましたコスモアイル羽咋の大ホールには八九六の固定席があり、当初の計画では生徒・職員約五百名の他に四百名程の方に参列していただけの予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより様々な行事が中止や無観客、人数を制限しての開催となる中、本校の記念式典についても招待者を絞らざるを得なくなりまして。在校生すら一部をリモート参加させる事態も考えましたが、この記念すべき瞬間に皆を立ち会わせたいと、感染状況の変化も睨みながら調整し、全校生徒が揃って式典に臨むことが出来ました。当日は受付や案内などにも活躍し、凛とした姿で式典に臨んでいた生徒の姿に対し、多くの方々からお褒めの言葉をいただいています。

さて、ご存じのように本校は大正12年に羽咋中学校として誕生し、昭和23年の学制改革によって羽咋高等女学校と併せて羽咋高等学校となり、今に至ります。最初の四半世紀(25年)を旧制中学・高等女学校として、その後の三四半世紀(75年)を新制高等学校として歩んできたわけです。25年という時間の流れは、赤ん坊が社会人となり親となるまでの長さと同じです。四半世紀という時代の区切りは丁度、世代と世代の間隔と言えます。実際、父母と自分、そして子と三世代に亘って本校卒業と



いう方を幾人も聞きますし、さらに祖父母が羽咋中・羽咋高女の卒業生という方もいる事でしょう。本校が経験した4回の四半世紀を振り返ると、大正12年から昭和22年までの最初の四半世紀は世界大戦と国家総動員化の時代でした。羽咋高校となった昭和23年から昭和47年は戦後復興と高度経済成長の時代、昭和48年から平成9年は安定と国際化の時代、そして平成10年から令和4年は高度情報化とグローバル化の時代でした。今世界は、気候変動や大規模な自然災害、感染症パンデミック、戦争や紛争、食糧・エネルギー危機等、多くの課題を抱えています。一方でAI等の技術革新が進展し超スマート社会の到来も予想されています。次の四半世紀はどのような時代となるのでしょうか。

今年度も一六〇名の新入生を迎え、新たな一歩を踏み出しました。コロナ禍を越えた今、生徒達のために様々な世代の人や多様な価値観に直に触れる機会を積極的に設け、本来の密な高校生活を体験させたいと考えています。羽咋高校同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、物心両面にわたるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。これからも羽咋高校とそこで学ぶ後輩たちのために、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■新校長に井上 政人氏

井上政人(いのうえ・まさと) 校長 略歴
 昭和63年 富山大学理学部卒業
 昭和63年 中島高校
 平成5年 鹿西高校
 平成12年 羽咋工業高校
 平成19年 七尾高校
 平成28年 羽咋高校
 平成31年 七尾城北高校教頭
 令和3年 羽松高校校長

■教職員人事異動 (令和5年3月)

異動	職	氏名	異動の内容
退職	教諭	水野 清正	羽咋高(再任用)
転出	校長	梅本 浩照	金沢桜丘高校長
	教頭	中川久仁彦	七尾東雲高教頭
	事務長	萩原 幸治	七尾港湾事務所次長兼庶務課長
	教諭	藤澤 恒	七尾高主幹教諭
	養護教諭	三室 渚	七尾東雲高
	実習助手	大西由紀子	宝達高
	臨任講師	松本 祐尚	青年海外協力隊(ホンジュラス)
	非常勤	渡邊 エミ	七尾東雲高
	非常勤	表 律子	鵬学園高
	企画管理専門員	山口 茜	羽松高企画管理専門員
	業務主任	室野 直美	田鶴浜高非常勤職員
転入	校長	井上 政人	羽松高校長
	教頭	小山 紀彦	七尾高主幹教諭

事務長	山本 晴至	中能登土木総合事務所課長
教諭	山崎 慎介	県教委
教諭	加護 真惟	鹿西高より兼務
養護教諭	堀江 則子	志賀高
教諭	山本 嘉文	羽松高(再任用)
実習助手	荒木 愛未	宝達高
企画管理専門員	池 雅美	羽咋工業高企画管理専門員
学務員	宮嶋 裕一	宝達高
学務員	平野 弘祐	新採

【私立大学】

関西医科大学医学科	1
京都産業大学	7
立命館大学	6
龍谷大学	10
近畿大学	6
関西学院大学	1
金沢医科大学	2
北陸大学	21
金沢星稜大学	58
金沢学院大学	27
金沢工業大学	36
金城大学	14
北陸学院大学	4
その他の私立大学	69
私立大学合計	262
短期大学合計	10
専修学校計	8
職業能力開発大学校	3
総計	359
卒業生数	156

■大学等合格状況 (令和5年3月30日現在)

【国公立大学】

香川大学医学科	1
金沢大学	14
富山大学	13
福井大学	1
上越教育大学	4
山梨大学	1
信州大学	1
高知大学	1
青森県立保健大学	1
青森公立大学	1
群馬女子大学	1
長野大学	1
三条市立大学	1
富山県立大学	9
石川県立看護大学	9
公立小松大学	4
福井県立大学	4
滋賀県立大学	1
福知山公立大学	1
京都府立大学	1
神戸市外国語大学	1
公立鳥取環境大学	1
新見公立大学	1
下関市立大学	1
周南公立大学	2
国公立大学合計	76



100周年記念事業概要の報告

創立百周年記念事業に際しましては、皆様方より多大なる御支援を賜りまして、誠にありがとうございました。

ここでは、事業概要と決算(5頁掲載)の報告をさせていただきます。なお、同窓会ホームページでもその詳細をご覧ください。

母校の100周年祝う

令和4年10月8日。新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながら母校の創立100周年記念式典・講演会、記念祝賀会を盛会のうちに終えることができました。

記念式典・講演会 ①②

式典はコスモアイル羽咋で、全校生徒や卒業生ら約720人が出席して開かれました。梅本浩照校長は「地域から求められる学校づくりに努力する」とあいさつ。轟千栄子会長は医師を目指した高校時代を振り返り「これからも母校の応援と後輩の支援に力を尽くす」と述べ、会場全体が100周年を祝う慶びの空気となりました。

その後の記念講演会では、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所所長の山極壽一先生を講師にお招きし、「人類の進化と文化からコロナ後の社会に未来可能性を考える」の演題でお話いただきました。

記念祝賀会 ③④

式典の後、ロイヤルホテル能登で記念祝賀会が開かれました。会場は感染症対策に十分配慮するため出席は招待された方174人に限らせてもらい、通常の配席より間隔を空けたり、料理を個人盛りにするなどの対策が講じられました。

オープニングでは大型プロジェクターに映し出された100年の映像とともに堀江七海さん(高71回)が旧制羽咋中学校、羽咋高等女学校、羽咋高等学校の校歌を独唱。新旧の校歌斉唱で会場全体が100周年を祝う慶びの空気となりました。

そして、今日に至るまでに多方面でお世話になってきた方々への感謝の気持ちを胸に、様々なお祝辞を賜りながら、次なる100年への想いを新たに祝の席となりました。

百年を顧み未来につなぐ⑤

この2年間、100年の歴史をまとめ、未来へつなぐ『百年史』の編集・執筆作業と『羽高新聞(縮刷版)』の編集作業が行われ、いずれも令和4年10月に刊行されました。

杜の鐘ホールリニューアルオープンお披露目会 ⑥

令和4年6月26日(日)。100周年記念事業として稲荷明彦さん(高27回)の設計・監理により、図書館棟1階ホールの改修工事がほぼ完了し、卒業生、在校生62名がいち早くお披露目会に参加しました。また、10月にはホールに隣接して展示室も開設されました。詳細は8頁のコラムをご覧ください。

物故者追悼法要 ⑦

令和4年6月26日(日)。栄通寺において、ご遺族、同窓会役員、学校関係者合わせて20名の参列のもと、物故者追悼法要が厳かに挙行されました。

追悼のことば、読経に続き、ご遺族を代表し、中條俊夫さん(高12回)からご挨拶をいただきました。

「ハマケン」と羽高地歴部の発掘記 ⑧

同窓会の後援事業として令和4年9月1日～10月10日の期間、羽咋市歴史民俗資料館において母校地歴部の活動をふりかえる企画展が行われました。

「同窓会運営協力金」と「杜の鐘・未来基金」

昨年は多くの同窓生のみならずから創立100周年記念事業に寄付をいただき、「杜の鐘ホール」の完成と「杜の鐘・未来基金」の創設がかないました。あらためてここに感謝を申し上げます。今後も同窓会便りの発行など同窓会の活動のための「運営協力金」へのご協力をお願いいたします。合わせて母校や生徒の支援のための「杜の鐘・未来基金」への寄付も募集いたします。

「協力金」と「基金」は独立して運用して参りますので寄付をいただく先をお知らせください。

■ゆうちょ銀行専用振込用紙



振込金額の内訳を明記ください。

■コンビニエンスストア専用振込用紙



運営協力金への振込専用です。

7月23日に本部総会 能登総合病院・長谷先生が記念講演

日時▶2023年7月23日(日) 受付9:30~

会場▶ホテルウェルネス能登路(宝達志水町敷浪5-48-2)

総会▶10:00~11:00

議題▶決算報告、予算・事業計画ほか

記念講演会▶11:10~12:10

講師▶公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
長谷剛志氏(高46回卒)

演題▶日本人の食習慣と「口腔」の不思議
~この「食べ方」が健康を導く!~

概要▶「食べ方」は個体差が非常に大きいと言われていて、そして、食べることは健康寿命を維持するためには欠かせません。ところが、加齢とともに「食べ方」は変化します。本講演会では、安全に楽しく、おいしく食べて老いることの意義について脳科学と口腔科学の両面からわかりやすく解説してもらいます。

懇親会▶12:20~14:20

会費▶6,000円(当日、会場にていただきます)

申込み▶総会、懇親会に出席いただける方は事務局までお名前、ご連絡先をお知らせください。準備の都合上、6月30日までに申し込みください。

事務局▶0767-22-1422 mail▶info@uko-dosokai.net



講師の長谷剛志氏プロフィール

はせ・たかし/1975年生まれ。

2001年:北海道医療大学歯学部卒業
2006年:金沢大学大学院医学系研究科
修了 医学博士

2009年:公立能登総合病院歯科口腔外科 医長
2015年:同 部長

学会等:「食力の会」代表、日本口腔外科
著書:学会専門医、日本老年歯科医学会
専門医など。

『食べる力を失わせない一食事
場面を見て抱える問題がわかる
【高齢者にかかわる人のための
食支援ハンドブック】(2019年ク
インテッセンス出版)など。

羽咋高等学校創立100周年記念事業決算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
寄付金	31,500,000	27,527,574	△3,972,426	募金期間 特定(R3.6.1~R4.5.31)、一般(R3.6.1~R4.9.30)
特定寄付金	23,500,000	13,999,000	△9,501,000	特定寄付金 611件
一般寄付金	8,000,000	13,528,574	5,528,574	一般寄付金 1,765件
繰入金	9,300,000	17,441,264	8,141,264	
同窓会基金	5,000,000	10,738,898	5,738,898	改修工事費、総務費、記念祝賀会費、表彰費、 記念品費、広報記録費、物故者法要費
PTA基金	4,300,000	6,702,366	2,402,366	改修工事費、総務費、記念祝賀会費、表彰費、 記念品費、広報記録費
雑収入	700,000	2,070,330	1,370,330	
雑収入	700,000	2,070,330	1,370,330	祝賀会会費(171名参加)等
合計	41,500,000	47,039,168	5,539,168	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
総務費	957,000	641,412	△315,588	
事務連絡費	100,000	25,959	△74,041	会議お茶代
通信運搬費	222,000	172,351	△49,649	百年史関係、案内状・記念品・礼状等郵送料
消耗品費	226,000	222,772	△3,228	事務用消耗品等
印刷費	409,000	213,510	△195,490	実行委員会封筒、招待状等印刷代
手数料	0	6,820	6,820	
記念事業費	30,259,000	37,230,060	6,971,060	
同窓会館改修費	21,959,000	24,591,860	2,632,860	旧同窓会館改修工事費、備品費、展示室設置費
百年史費	5,300,000	5,711,365	411,365	羽咋高校百年史印刷製本費、DVD版制作費 羽咋新聞縮版印刷製本費
資料保存費	0	845,625	845,625	校旗縮装、展示パネル製作費等
杜の鐘基金造成費	3,000,000	6,081,210	3,081,210	杜の鐘・未来基金
募金諸経費	2,222,000	1,608,331	△613,669	
募金諸経費(特定)	1,541,000	753,773	△787,227	募金趣意書等印刷代、郵送料 寄付払込金手数料、オンライン募金システム利用料
募金諸経費(一般)	681,000	854,558	173,558	募金趣意書等印刷代 寄付払込金手数料、オンライン募金システム利用料
記念式典費	1,228,000	1,982,557	754,557	
会場費	366,000	409,100	43,100	式典会場利用料(コスモアイル羽咋)、 会場用品借上料等
講演費	510,000	507,252	△2,748	記念講演講師謝金、旅費等
消耗品費	182,000	536,587	354,587	式典用消耗品、リボン・徽章、看板製作設置等
印刷費	160,000	521,400	361,400	記念式典しおり、式典用封筒印刷等
事務連絡費	10,000	8,218	△1,782	式典お茶代
記念祝賀会費	2,290,000	2,205,914	△84,086	
会場費	100,000	570,780	470,780	祝賀かい会場費(ロイヤルホテル能登)、 看板製作設置費等
飲食費	1,400,000	1,263,224	△136,776	記念祝賀会飲食費、吹奏楽部弁当代等
アトラクション費	700,000	180,000	△520,000	アトラクション(志賀天友太鼓・善生会)謝礼等
印刷費	90,000	49,500	△40,500	祝賀会次第印刷代
事務連絡費	0	9,940	9,940	祝賀会お茶代
借上費	0	132,470	132,470	送迎バス借上料、吹奏楽部楽器運搬料
表彰費	456,000	317,399	△138,601	
表彰記念品費	391,000	229,514	△161,486	表彰記念品費(ペアグラス)、賞状額
印刷費	65,000	87,885	22,885	感謝状・表彰状印刷代
記念品費	1,430,000	1,424,348	△5,652	
記念品費	1,430,000	1,424,348	△5,652	参加記念品(風呂敷)、揮毫デザイン料等
広報記録費	2,408,000	1,525,115	△882,885	
広告費	2,068,000	1,404,775	△663,225	創立100周年記念ポスター、チラシ印刷 新聞広告代、式典・案内看板製作設置
記録費	340,000	120,340	△219,660	式典・祝賀会撮影代等
物故者追悼法要費	250,000	104,032	△145,968	
法要費	160,000	81,372	△78,628	(栄通寺)お布施代、会場費等
消耗品費	50,000	22,660	△27,340	看板製作設置等
通信運搬費	40,000	0	△40,000	
合計	41,500,000	47,039,168	5,539,168	

令和5年度 - 羽咋高等学校同窓会 - 支部総会予定

■ 関東同窓会 …… 日時: 令和5年9月23日(土) 12時~16時
場所: アルカディア市ヶ谷 千代田区九段北4-2-25
※ZOOM参加可能。詳細は会報「絆」18号または同窓会
本部ホームページで。

■ 関西支部 …… 未定

■ 東海支部 …… 日時: 令和5年10月28日(土) 12時15分~
場所: ホテルルブラ王山 名古屋市中種区
※北陸新幹線敦賀駅開通に伴い、開催時間変更の可能性
あり。

■ 金沢支部 …… 隔年開催でなし

■ 河北支部 …… 日時: 令和6年2月17日(土) 14時~ 場所: 河北亭

■ 志賀羽松会 …… 未定

■ 羽松会 富来支部 …… 未定

■ 七尾・中能登支部 …… 日時: 令和5年11月予定 場所: 七尾市内

寄付者御芳名一覽 (順不同)

感謝！思いのこもった多くのご支援を賜り役員一同深く感謝申し上げます。

【中18回④】

倉部 行雄

【中20回⑤】

早川典二郎

【中19回】

大家 洋一

【中20回】

綱 春巳

【併中1回】

山本 正吉

【女13回】

山岸 淳子

【女15回】

橋本百合子

【女16回】

松浦 侑子

【女17回】

亀田 公子

【女18回】

宮城恵美子

【女19回】

加藤喜代枝

【女20回】

篠岡ちとせ

【女20回⑤】

本岡ソトイ

【併女1回】

柳沢 章子

【併女2回】

長基 栄子

【高1回】

永山 正明

【高2回】

井上止美一

【高3回】

天野 武

【高4回】

小坂 清弘

【高5回】

飯尾 三朗

【高6回】

酒井 節雄

【高7回】

安達 利之

【高8回】

赤島 滋

【高9回】

板坂 葵

【高10回】

大鍋 文宏

【高11回】

菅野 紀一

【高12回】

池田 昌弘

【高13回】

伊藤 有

【高14回】

岡田 正治

【高15回】

岩城 孝之

【高16回】

岡野 国昭

【高17回】

飯尾 健一

【高18回】

石川 哲夫

【高19回】

岩見 隆

【高20回】

赤池 清

【高17回】

川原 正

【高18回】

階戸 一夫

【高19回】

岩見 隆

【高20回】

赤池 清

【高21回】

荒井 博

【高22回】

柳浦 茂

【高23回】

今井 宏和

【高24回】

末平万紀子

【高25回】

梅 幸彦

【高26回】

大沢 一裕

【高27回】

大浜 吉勝

【高28回】

加茂野 忍

【高29回】

久保 雅裕

【高30回】

竹山 徹

【高31回】

谷口 雅行

【高32回】

寺口 時弘

【高33回】

堂下 健一

【高34回】

鍋島 正則

【高35回】

池端 和恵

【高36回】

櫻井美枝子

【高37回】

堀内 幸美

【高38回】

谷内 寿美

【高39回】

山村 清美

【高40回】

日隈 政美

【高41回】

堀内 栄子

【高42回】

近藤加代子

【高43回】

木山 千春

【高44回】

山辺 新一

【高17回】

川原 正

【高18回】

階戸 一夫

【高19回】

岩見 隆

【高20回】

赤池 清

【高21回】

荒井 博

【高22回】

柳浦 茂

【高23回】

今井 宏和

【高24回】

末平万紀子

【高25回】

梅 幸彦

【高26回】

大沢 一裕

【高27回】

大浜 吉勝

【高28回】

加茂野 忍

【高29回】

久保 雅裕

【高30回】

竹山 徹

【高31回】

谷口 雅行

【高32回】

寺口 時弘

【高33回】

堂下 健一

【高34回】

鍋島 正則

【高35回】

池端 和恵

【高36回】

櫻井美枝子

【高37回】

堀内 幸美

【高38回】

谷内 寿美

【高39回】

山村 清美

【高40回】

日隈 政美

【高41回】

堀内 栄子

【高42回】

近藤加代子

【高43回】

木山 千春

【高44回】

山辺 新一

【高17回】

川原 正

【高18回】

階戸 一夫

【高19回】

岩見 隆

【高20回】

赤池 清

【高21回】

荒井 博

【高22回】

柳浦 茂

【高23回】

今井 宏和

【高24回】

末平万紀子

【高25回】

梅 幸彦

【高26回】

大沢 一裕

【高27回】

大浜 吉勝

【高28回】

加茂野 忍

【高29回】

久保 雅裕

【高30回】

竹山 徹

【高31回】

谷口 雅行

【高32回】

寺口 時弘

【高33回】

堂下 健一

【高34回】

鍋島 正則

【高35回】

池端 和恵

【高36回】

櫻井美枝子

【高37回】

堀内 幸美

【高38回】

谷内 寿美

【高39回】

山村 清美

【高40回】

日隈 政美

【高41回】

堀内 栄子

【高42回】

近藤加代子

【高43回】

木山 千春

【高44回】

山辺 新一

【高17回】

川原 正

【高18回】

階戸 一夫

【高19回】

岩見 隆

【高20回】

赤池 清

【高21回】

荒井 博

【高22回】

柳浦 茂

【高23回】

今井 宏和

【高24回】

末平万紀子

【高25回】

梅 幸彦

【高26回】

大沢 一裕

【高27回】

大浜 吉勝

【高28回】

加茂野 忍

【高29回】

久保 雅裕

【高30回】

竹山 徹

【高31回】

谷口 雅行

【高32回】

寺口 時弘

【高33回】

堂下 健一

【高34回】

鍋島 正則

【高35回】

池端 和恵

【高36回】

櫻井美枝子

【高37回】

堀内 幸美

【高38回】

谷内 寿美

【高39回】

山村 清美

【高40回】

日隈 政美

【高41回】

堀内 栄子

【高42回】

近藤加代子

【高43回】

木山 千春

【高44回】

山辺 新一

【高17回】

川原 正

【高18回】

階戸 一夫

羽高魂 スポーツ・文化活動の軌跡

お知らせ



杜の鐘ホール・展示室の利用

開館時間▼平日9時30分～18時30分
 (展示室は、当日15時まで)
 ※ホールや展示室を貸し出す場合は同窓会事務局
 又は学校事務局へ受付してください。
 ホール使用▼平日9時30分～18時30分
 土日祝9時30分～16時30分

●その他
 ・杜の鐘ホールは48席程度、和室は20席程度までの利用可
 ・学校行事等によりホール利用ができない場合があります。事前
 確認のうえ1週間前までに使用許可申請書を提出してください
 ・申請書の様式は同窓会ホームページからダウンロードできます

問い合わせ
 (平日9:30～16:30)
 同窓会事務局
 0767-22-1422
 羽高高校
 0767-22-1166

運動部の結果

野球部

☆北信越地区高等学校野球 石川県大会
 1回戦 羽 昨 1-11 大聖寺
 ☆全国高等学校野球選手権 石川県大会
 1回戦 羽 昨 5-7 輪 島
 ☆北信越地区高等学校野球 石川県大会
 1回戦 羽 昨 2-12 大聖寺
 ☆県高等学校野球一年生大会 能登地区予選
 羽昨・鹿西・七尾東雲 3-5 飯 田
 ☆県高野連能登地区優秀選手 演名 老晴

陸上部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子3,000mSC 第3位 杉井 淳人 (北信越大会出場)
 男子5,000m 第6位 杉井 淳人 (北信越大会出場)
 男子1,500m 第7位 杉井 淳人 (北信越大会出場)
 男子3段跳 第5位 細川 大智 (北信越大会出場)
 女子円盤投 優勝 橋本帆乃花 (北信越大会出場)
 女子やり投 優勝 橋本帆乃花 (北信越大会出場)
 女子ハンマー投 優勝 橋本帆乃花 (北信越大会出場)
 ☆北信越高等学校総合体育大会
 男子3,000mSC 出場 杉井 淳人
 男子三段跳 出場 細川 大智
 女子円盤投 第5位 橋本帆乃花 (1H出場)
 女子やり投 第2位 橋本帆乃花 (1H出場)
 ☆全国高等学校総合体育大会
 女子円盤投 出場 橋本帆乃花
 女子やり投 出場 橋本帆乃花
 ☆国民体育大会陸上競技 石川県予選会
 女子少年やり投 優勝 橋本帆乃花
 ☆国民体育大会陸上競技大会
 女子少年やり投 出場 橋本帆乃花
 ☆石川県陸上競技選手権大会
 女子やり投 第2位 橋本帆乃花
 女子ハンマー投 優勝 橋本帆乃花
 女子円盤投 優勝 橋本帆乃花
 ☆北陸陸上競技選手権大会
 女子やり投 優勝 橋本帆乃花
 女子円盤投 第8位 橋本帆乃花
 ☆石川県高等学校新人陸上競技大会
 女子やり投 第4位 岩野 夏希 (北信越大会出場)

卓球部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 3-2 金沢伏見
 2回戦 羽 昨 0-3 航空石川
 男子シングルス 5回戦 曾福 拓海
 女子団体 1回戦 羽 昨 3-2 鹿 西
 2回戦 羽 昨 0-3 金沢泉丘
 女子ダブルス ベスト16 林 真央・畠山 舞
 女子シングルス ベスト32 畠山 舞
 ☆石川県高等学校新人卓球大会
 男子団体 2回戦 羽 昨 3-0 飯 田
 3回戦 羽 昨 0-3 航空石川
 女子団体 2回戦 羽 昨 0-3 金沢北陸
 女子ダブルス ベスト16 近間 有紗・新木 柚葉

男子バスケットボール部

☆石川県高等学校総合体育大会
 1回戦 羽 昨 92-62 門 前
 2回戦 羽 昨 47-94 七 尾
 ☆張江杯バスケットボール選手権大会
 1回戦 羽 昨 79-44 大聖寺実
 2回戦 羽 昨 66-92 小 松
 ☆石川県高等学校新人大会
 2回戦 羽 昨 59-104 金沢泉丘

女子バスケットボール部

☆張江杯バスケットボール大会
 1回戦 羽 昨 50-39 金沢伏見
 ☆石川県高等学校総合体育大会
 2回戦 羽 昨 45-75 小松明峰
 ☆県高等学校バスケットボール選手権大会
 1回戦 羽 昨 85-33 北陸学院
 2回戦 羽 昨 11-156 鵬学園
 ☆石川県高等学校新人大会
 1回戦 羽 昨 19-135 金 沢
 1回戦 羽 昨 46-67 星 稜

男子バレーボール部

☆石川県バレーボール祭

1回戦 羽 昨 2-0 加 賀
 2回戦 羽 昨 0-2 県立工業

☆石川県高等学校総合体育大会
 1回戦 羽 昨 2-1 明 倫
 2回戦 羽 昨 0-2 小 松

女子バレーボール部

☆石川県バレーボール祭
 1回戦 羽 昨 2-0 門 前
 2回戦 羽 昨 0-2 星 稜
 ☆石川県高等学校総合体育大会
 1回戦 羽 昨 0-2 金沢伏見
 ☆石川県高等学校バレーボール新人大会
 1回戦 羽 昨 0-2 七 尾

サッカー部

☆石川県高等学校総合体育大会
 2回戦 羽 昨 0-6 金沢錦丘
 ☆全国高等学校サッカー選手権大会県大会
 2回戦 羽 昨 0-3 輪 島
 ☆石川県高等学校総合体育大会
 予選リーグ 羽 昨 0-8 航空石川
 羽 昨 0-3 北陸学院
 羽 昨 0-6 金沢二水

バドミントン部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体 2回戦 羽 昨 2-3 金沢桜丘
 男子ダブルス ベスト32 細川 蒼太・山本 匠真
 男子シングルス ベスト32 細川 蒼太
 女子団体 1回戦 羽 昨 3-0 飯 田
 2回戦 羽 昨 0-3 金沢向陽
 女子ダブルス ベスト32 今村 関・ト部 結香
 ☆県新人バドミントン選手権大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 3-0 大聖寺実
 2回戦 羽 昨 3-1 金沢西
 3回戦 羽 昨 3-0 石川高専
 準決勝 羽 昨 0-3 県立工業
 男子ダブルス ベスト32 山本 匠真・坂本 瑛能
 女子団体 2回戦 羽 昨 2-3 田鶴浜
 女子ダブルス ベスト32 ト部 結香・今村 幸

柔道部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 0-3 県立工業
 男子個人 66kg級 第7位 上田 一護 (北信越大会出場)
 100kg級 第5位 北村 幸陽 (北信越大会出場)
 ☆石川県高等学校新人柔道大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 1-2 羽昨工業
 男子個人 73kg級 第2位 上田 一護
 第5位 山本 煌大
 81kg級 第3位 藤岡 響基

剣道部

☆石川県高等学校春季剣道大会
 男子団体 ベスト8
 女子団体 準優勝
 ☆石川県高等学校総合体育大会
 女子団体 第3位 (北信越大会出場)
 女子個人 優勝 野口 聖乃 (北信越大会出場、1H出場)
 第3位 永原陽まり (北信越大会出場)
 ☆北信越高等学校総合体育大会
 女子団体 出場
 女子個人 第3位 野口 聖乃
 出場 永原陽まり

☆全国高等学校総合体育大会

女子個人 出場 野口 聖乃
 ☆国民体育大会
 男女団体 出場 野口 聖乃、永原陽まり、平田 新星
 ☆石川県高等学校新人剣道大会
 女子団体 第3位 (北信越大会出場)
 女子個人 優勝 永原陽まり

弓道部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体 予選敗退
 女子団体 予選敗退
 ☆石川県高等学校新人弓道大会
 男子団体 第4位
 女子団体 第3位
 男子個人 横井 照
 第3位 和泉 里於
 女子個人 第5位 杉浦 千春

ソフトテニス部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 1-2 金沢錦丘
 男子シングルス ベスト32 森下 幹太・岩田 千弘
 女子団体 1回戦 羽 昨 0-3 金沢錦丘
 ☆石川県高等学校新人ソフトテニス大会
 男子団体 1回戦 羽 昨 2-1 鹿 西
 2回戦 羽 昨 1-2 県立工業
 女子団体 1回戦 羽 昨 3-0 小松高・七尾東雲
 2回戦 羽 昨 0-3 金学大附

なぎなた部

☆石川県高等学校総合体育大会
 団体 第3位 (北信越大会出場)
 演技 第3位 出村 千夏・袋井 杏花 (北信越大会出場)
 個人 ベスト8 瀧 まこと (北信越大会出場)
 ベスト16 袋井 杏花 (北信越大会出場)
 ☆石川県高等学校新人なぎなた大会
 団体 第3位

空手部

☆石川県高等学校総合体育大会
 男子団体形 1回戦 羽 昨 0-5 星 稜
 男子団体組手 1回戦 羽 昨 1-4 星 稜
 女子団体形 1回戦 羽 昨 不戦勝 星 稜
 2回戦 羽 昨 0-5 金沢桜丘 (北信越大会出場)
 女子団体組手 1回戦 羽 昨 4-1 七 尾
 2回戦 羽 昨 0-5 小松大谷 (北信越大会出場)
 ☆石川県高等学校新人空手道大会
 男子団体形 第3位
 男子団体組手 第3位
 3人制団体組手 第3位
 男子個人組手 第2位 海口 諒介
 ☆北信越高等学校新人空手道大会
 女子団体 出場

相撲部

☆高等学校相撲金沢大会
 予選リーグ 羽 昨 1-2 金足農(秋田県)
 羽 昨 0-3 鳥羽(京都府)
 羽 昨 0-3 希望が丘(福岡県)

文化部の結果

新聞部

☆石川県高等学校新聞コンクール
 総合の部 最優秀賞(令和5年度全国総合文化祭出場決定)
 部門の部 企画賞、学芸賞

吹奏楽部

☆石川県吹奏楽コンクール県アンサンブルコンテスト
 B部門 金 賞
 サクソフォン3重奏 銅 賞

英語部

☆ENGLISH FESTIVAL 出場
 ☆English Drama Festival 出場

茶道部

☆高文連茶道部地区総文茶会 出場

美術・写真部

☆石川県高等学校総合文化祭美術展
 美術工芸部門 3点出品
 県高等学校文化連盟「高校生之美術展」
 美術工芸部門 2点出品

軽音楽部

☆全国高等学校総合文化祭東京大会
 軽音楽部門 出場
 ☆石川県高校軽音楽フェスティバル
 YAMAHA賞 バンドMyrtus.(ミルテ)
 ☆秋季軽音楽講習会(全国総文代表選抜) 出場

柳柳

☆家族柳柳コンクール
 入 選 土蔵 唯葉、田中 航平

感想文

☆新聞読んで感想文コンクール 佳作 楠 陽花

書き初め

☆石川県書き初め展覧会
 石川書研会長賞 成田 百花
 ☆石川県書き初めコンクール
 入 選 安中 颯花、成田 百花



創立百周年記念事業の一環として、「羽高高校百年史」編集作業と共に、羽高歴史資産の調査保存事業が行われ、その成果を示すために、新装なった杜の鐘ホールに展示室が設置された。

常設展示は、新規に額装された「旧制中学校旗」(大正15)と「折口信夫博士直筆の校歌原稿」(昭和26)が中心となる。前者は事務室倉庫に、後者は校長室に大切に保管されていたものを今回初めて公開することとなった。この他に、年表、高校の卒業アルバム、同窓会名簿、卒業生の著作物、地元新聞の本校紹介連載等が展示されており、大部分が閲覧もできる。卒業アルバムと卒業生著作は、今後も補充と追加が行われる。

また企画展では、第一期分総括テーマ「部活動の活躍」として、昭和36年からの「黄金の異体4連勝」、広橋百合子選手と室矢芳隆選手の「二人のオリオンピック選手」、金石大谷での全国優勝に輝く「相撲の栄光と応援」、地歴・音楽・弁論部他の「多彩な文化活動」の四領域を紹介している。パネルは白黒写真をカラー化し、ケースの関連物品も原本現物を展示原則とした。その一部を示すと、

- 室矢選手の活躍記事 (S33)
- 旧制羽中の学友会誌 (S7)
- 文芸誌「青桐」創刊号 (S26)
- 音楽発表会録音 (S45頃)

- 企画展示は、概ね一年周期で展示替えを行うこととしており、本年6月から総括テーマを一校舎の軌跡とする第二期分展示を行う。「旧制羽中中学」「旧制羽高女高」「羽高旧校舎」「羽高現校舎」の四校舎をパネルで概観し、各校舎における学生生活を現物で紹介する。是非、ご高覧いただきたい。

- これらの資料の多くは、「百年史」編集作業の過程で確認されたものであるが、その収集にあたっては、多方面のご協力をいただいた。今後も機会を捉えて紹介させていただきます。

(山本均：高25回卒)



百年史と展示室